

「防災塾・だるま」12月定例会 議事録

<http://darumajin.sakura.ne.jp>

- ◆日時 : 2019年12月13日(金) 13:30~15:00 司会 : 山口 章
- ◆場所 : 神奈川大学1号館301室
- ◆出席者 : 池田、片山、河津、佐々木、田中(晃)、高松(清)、土谷、中島、中村(誠)、早川、増田、三浦、山口(章)、山田(富)、山田(美)、鷺山 計16名(敬称略)
- 配布資料 1. 12月定例会議事次第 2. 2019年度だるま中間報告書(12月1日現在)
3. 第14回「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」終了報告書
4. 大学と地域の防災・減災集会2019冬(人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク)
5. 1. 17ご案内 一緒にしませんか!(阪神淡路大震災から25周年)
6. ボランティアフェスティバル防災意識アンケート(大井町防災まちづくりの会)
7. 第174回談義の会チラシ(講師:飯塚智規氏、1月24日、神大30-401室)
8. だるま「2020年1月の情報」
9. ボランティアフェスティバル 防災意識アンケート(大井町防災まちづくりの会)
- 配布チラシ等: ①「2019年日本の主な自然災害・2019年防災塾・だるまの活動」
②トイレの利用に心のバリアフリーを!(国交省:多機能トイレ利用マナー啓発チラシ)
③東京都防災ガイドブック(自然災害・大規模事故等:パンフレットで学ぶ防災)
④扉STOPパー説明書(大井町防災まちづくりの会)
⑤障害に関するマークいろいろ(広報よこはま:人権週間12/3~9)

【今年を振り返って】・・・(主な発言者)片山、池田、樋口、中島、早川、鷺山、山田(美)

- ・今年の自然災害とだるま活動を纏めました。12月NHKで放映された「パラレル東京」では、地震発生後はビルに止まる方が良いとか、2.3万人の最大想定死者数が10万人になる可能性があることが取り上げられていなくて、内容的にまだ甘いのではないかと感じた
- ・東京湾内の石油プラントの危険性は常に念頭に置いておく必要があるのではないかと。爆発の危険性だけでなく、物流がダメになる恐れ、消火のために消防力が割かれ、他の地域の消火が手薄になる恐れもある
- ・だるま活動として今後、見学を検討する施設について
10月行った川崎の健康安全研究所は新鮮だった。今後の見学先として、河川・ダム関係、富士山の噴火、東京都慰霊堂などの発言あり

【I 運営関係】

1. 会員、会計関係(配布資料1参照)・・・中島、早川
 - ・会員関係:新入会員2名 会員数(11月末現在)=123名
戸田 健一氏(217)、江上 富美子氏(218)
 - ・会計関係:会費未納者(12/1現在25名)へ12月12日会費納付メールを送信
2. HP・情報提供など(配布資料2参照)・・・中島、増田
 - ① HPの更新:11月末までに更新したものは下記のとおり
 - ・定例会10月議事録、談義の会第173回チラシ、懇親会チラシ、第121回役員会議事録
 - ・コーディネーター養成講座講義録3~4限目、だるま2020カレンダー
 - *「大学と地域の防災・減災集会」について、だるまホームページのTopicsに掲載
 - ② 毎月の情報 2020年1月
3. 運営:定例会・談義の会など(詳細は【IV 今後の予定】)
 - ① 1月:第174回談義の会 講師:飯塚智規氏(城西大学現代政策学部助教)
テーマ「災害対策本部はなぜ機能しないのか~地方自治体の災害対策本部は何故、適切かつ迅速な災害対応が出来ないのかを分析~」
 - ② 2月:第175回談義の会 講師:佐藤孝治氏(神奈川大学経済学部教授・だるま顧問)
テーマ「東日本大震災の教訓と地域の持続性一分野横断的な知見とフィールド調査の必要性」
4. 「防災塾・だるまの今後」に関する検討・・・片山、中島、増田
 - ・11/10アンケート調査依頼を会員へ配信・送付を実施(回収期間 11/11~11/28)
 - ・11/28締め切り時点で回答者は30名
 - ・アンケート回収促進のために

- 1) 再度アンケート調査・回答依頼を行なう(回収期間 ~ 12/15)
 - 2) 12/13(金)の定例会、談義の会、懇親会にも調査票を準備し追加提出を求める
- ・集計結果を基に今後の方針について、2020年3月を目処に協議・検討する

【II 主催・共催事業など】

1. 実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座(配布資料3参照)・・・中村(誠)
 - ・全6回(10/10~11/21)が終了、受講者31名(一般9名、だるま会員22名)
 - ・2020年度養成講座は委員長：高松、副委員長：田中(晃)で実施予定
 - ・だるま会計収支(予算15,000円)は次回役員会で報告
 - ・次回講座の企画運営については、12/10高松講座委員長と有志参加し意見交換を行った
2. J-DAGの活動・・・片山、池田
 - ・相模原市で開催(12/1)：だるまより片山、鈴木、高松、田中(栄)、早川5名参加
 - ・神奈川県立相模原中央支援学校の来年度防災訓練で、J-DAGの実施を検討中
 - ・鶴ヶ島市で開催予定(2020/2)：城西大学 飯塚先生仲介で調整中
 - ・J-DAG実施の際にだるまPRのため、「だるまチラシ」配布の提案あり
3. 「かながわ人と智をつなぐ防災・減災ネットワーク」参加協力(配布資料4参照)・・・山田(美)
 - ・防災・減災集会 12月21日(土)13時~ 関東学院大学(京急金沢八景駅)で開催
 - 「大学と地域・広域連携」について、第1部：関東学院の取組み~第4部：学生の連携取組発表があり、最後に意見交換を行うという多種多彩な内容
4. 神戸から学ぶ「1. 17への参加」(配布資料5参照)・・・早川
 - 今回は岡山県真備町その他、淡路島訪問も検討中。11月末現在参加者：荏本塾長含め10名、希望者は早川さんまで。申込締め切り12/13

【III 協力・参加・情報・その他】(配布資料9参照)・・・池田、片山、山田(富)

- ・読売新聞11/6：「物資支援効果あり 台風19号 空振り覚悟プッシュ型」
- 「令和元年台風19号の被害状況等について」、「ハザードマップ 高まる重要性活用に本腰」ほか
- ・「11/23大井町ボランティアフェスティバル」：防災意識アンケートを実施。6質問(ハザードマップを見たことは？、台風19号で避難した？、飲料水の備蓄は？、家具の固定は？、感震ブレーカーの設置？、トイレの準備？)に対し、参加者の内96名が回答

【IV 今後の予定】(最新の情報はHP最上段のカレンダーを参照してください)

1. 2020年1月15日(水)~17日(金) 「神戸のつどい」
 - ・1. 17 阪神淡路大震災から25年：慰霊祭参加、岡山県真備町・その他訪問先検討中
2. 2020年1月例会 1月24日(金) 30号館401室 月担当：田中(栄)、早川
 - ・定例会 14:45~16:15 担当：田中(栄)
 - テーマ：「地震火災から命を守るために」
 - ・第174回談義の会 16:30~18:00
 - テーマ「災害対策本部はなぜ機能しないか？~地方自治体の災害対策本部は何故、適切かつ迅速な災害対応ができないのかを政治学・行政学的に分析・検討」
 - 講師：飯塚 智規氏(城西大学 現代政策学部助教)
 - ・役員会1月7日(火) 10:00~12:00 851C
 - ・資料準備(当日) 1月24日 12:30~ 851C
3. 2020年2月談義の会 2月14日(金) 30号館B101 月担当：池田、山田(美)
 - ・第175回談義の会 15:30~17:30
 - テーマ「東日本大震災の教訓と地域の持続性—分野横断的な知見とフィールド調査の必要性」
 - 講師：佐藤 孝治氏(神奈川大学経済学部教授、だるま顧問)
 - ・役員会2月14日(金) 13:00~15:00 851C
 - ・資料準備(当日) 2月14日 12:30~ 851C
4. 2020年2月例会 2月28日(金) 30号館401 月担当：増田
 - ・3BWGプロジェクト 14:00~15:00
 - ・定例会テーマ：「今後のだるま」15:15~16:45
5. 2020年3月例会 3月27日(金) 30号館401 月担当：稲垣
 - ・第176回談義の会 16:00~17:30
 - ・定例会テーマ：「未定」 14:15~15:45

以上